

第 319 回 エフエム石川放送番組審議会議事録

令和 4 年 10 月 5 日

株式会社エフエム石川

第 319 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日・開催場所

2022 年 10 月 5 日（水） 午後 2 時 ～
香林坊ラモーダ 9F

2. 委員の出席

総委員数	7 名
出席委員数	6 名

出席委員の氏名（50 音順）

委員長：柳澤良一

副委員長：酒井雅洋

委員：工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江

4. 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

[業務概要の報告]

秋の番組改編として自社の平日ワイド番組「Sunset Express MOVE」で、毎月最終木曜日に「スタハ presents 本物の時間」が始まったことが報告されました。石川県で磨かれた”本物”の文化や風習・美意識から学ぶ時間として、日本の文化を研究する筑波大学の綿抜豊昭教授と毎回のテーマについて掘り下げていきます。また、JFNの番組では土曜日午前6時～8時55分の生放送「From Athlete!」がはじまったことも報告されました。夏季・冬季のオリンピック金メダリストが世界のアスリートの華やかな舞台、その裏にある汗と涙、そして強靱な精神力などについてリスペクトを持って伝えます。

イベント関連では、9/10(土)に金沢ニューグランドホテルで開催した「女性のためのマナーセミナー」に61名の参加があったことが報告されました。

[番組の試聴と質疑・意見交換]

(1) 【試聴番組】

番組タイトル：Sunset Express MOVE

放送日時：2022年9月26日(月) 16:30～19:00

出演：木村雅幸(エフエム石川アナウンサー)

ゲスト：日下部勝徳(エグゼクティブ・プロデューサー)

ささき・フランチェスコ(ナビゲーター)

(2) 【番組内容】

2013年4月にスタートした夕方の生放送ワイド番組で、エフエム石川の看板番組となっています。番組ディレクターおよびパーソナリティはエフエム石川の木村雅幸アナウンサーが務め、企画・構成・ディレクションを一人で行っています。当日の放送では、レギュラーのコーナー「MUSIC RALLY」

「ラムネ色 tune」のほか、9/30に金沢歌劇座で開催されるディズニー・オン・クラシックのスタッフを迎えお話を伺っています。

■工藤彩子委員

普段は何か作業しながら聞き流している時間帯ですが、しっかりと集中して聞いてみるとフリートークの話題が豊富で、2時間30分放送するための毎日の準備が大変だなと思いました。例えば映画では話題作だけを紹介するのではなく、様々な作品を観て日々の話題を集めているのはすごいです。特に石川県観光PRマスコットキャラクター「ひやくまんさん」が発表された当時の話題が良

かったです。歴史などを含めて振り返ることができただけでなく、当時の音楽を流すことで2013年を広く振り返ることができました。また、ディズニー・オン・クラシックの紹介コーナーではゲストの熱量たっぷりの話を聞いていると今更ながら行ってみたいと思いました。ここでの豊富な情報を聞いて観にいった人もいたのではないかと思います。

全体の印象としては木村アナウンサーらしい構成になっていて良かったです。番組の10周年に向けてラジオに登場する人物があと一人でも二人でも多いと良いのではないかと感じました。

■久保勉委員

普段は仕事中の時間帯なので聞いたことがありませんでした。木村アナウンサーの声を聞き慣れていないからかもしれませんが、早口で聞き取りにくい部分がありました。内容を理解するまでの間に話が進んでいくことがあったので、忙しい時間帯に早口のトークは気ぜわしいと感じました。また、映画の話題では石川県でのロケがあったことなどにも触れてもらえるとFM石川として地元感が出ていいのではないかと思います。その他にも香林坊ラモーダでやっている事が活かしきれていないことが気になります。香林坊の様子のリポートを差し込むなど香林坊の空気感を入れ込むなどの工夫があれば良いと思います。ディズニー・オン・クラシックのコーナーは話も面白く良かったです。音楽を1曲でも流すともっとイメージが湧いて良かったと思います。また幅広い年齢のリスナーが聴いていると思うので、世代別に分けたコーナーを設けて情報を届けても良いのではないのでしょうか。地元で作る自社番組は非常に大切だと思いますので、更にリスナーのためになる情報を届けてほしいです。

■宮川昌江委員

番組を通して一番印象に残ったのは「ひやくまんさん」の話題の時間でした。話の内容とは別に、当時のいろいろなことを思い出し懐かしく感じました。番組内にあるニュースはととても有難いですし、ディズニー・オン・クラシックのゲストの話は感銘を受けるものもありました。企画から構成まで全て一人で大変だと思いました。また、放送している曲は何を基準に選んでいるか知りたかったですし、なるべく最後まで聞きたかったです。そのほか実際に自分で得た情報によって話しているのはとても良かったです。せっかく街中にスタジオがあるので、リスナーを呼んでスタジオに来てもらってもいいのではないのでしょうか。

■平木孝志委員

私はいつも聞き慣れているので気になりませんでした。他の委員の意見を聞くと確かに少し早口かなとも思いました。夕方から夜にかけて時間帯の選曲は難しいでしょうし、毎日これだけの内容のネタを集めて放送を行っているのは大ベテランの木村アナウンサーだからこそ出来ることだと思います。「ラムネ色 tune」では久しぶりにひやくまんさんの話題を聞いて、発表当時のことを思い出し懐かしく感じました。またディズニー・オン・クラシックのゲストコーナーは良かったです。エグゼクティブ・プロデューサーの日下部さんには「一音一会」という思いがあることに感心しました。

■酒井雅洋副委員長

木村アナウンサーの口調はテンポがよく私は聞きやすかったです。ディズニー・オン・クラシックはタイムリーな企画でいいなと思いました。トークが進む中で舞台での出演者や演出の話が出てきましたが、最初の方で概要の説明があるとさらにイメージしやすかったです。番組の中で放送された曲は知らない曲が多かったのでもいい出会いになりました。一方で選曲の理由も聞ければ良かったです。

■柳澤良一委員長

私はよくこの番組を聞いています。今回も切れ味が鋭く、ハキハキしてゲストの方の話をうまく引き出していたと思います。イベントへの思いの深さがリスナーにうまく伝わるように聞き出していたのではないかと思います。音楽というのは本当に生きているのだということが伝わってきて、木村さんのインタビューは一流なのだと感じました。欲を言えば音楽を1曲でもかけて、耳で実際に聞こえる形で紹介すればもっと伝わるものがあったと思います。また、番組全体でも2時間半の中でもっと沢山の曲を聞かせてもらえればと思いました。

ニュースは、ほぼ初見で読んでいるということでしたがとても良かったです。他のコーナーとニュースとの切り替えがはっきりしている点も流石でした。

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第319回番組審議会の議事概要の公表

令和4年10月22日(土) 19:55-20:00に放送

掲載書面の備え置き、及びインタット・ホームページへの掲載